

一般社団法人日本循環器看護学会
平成 30 年度 第 1 回理事会議事録

- 1 日 時 平成 30 年 10 月 26 日(金)15 時 00 分から 16 時 30 分まで
- 2 場 所 新大阪丸ビル別館 5 階 5-1
大阪市東淀川区東中島 1-18-22 丸ビル別館
- 3 出席者 吉田俊子(理事長)
三浦稚郁子(副理事長)
伊藤文代、宇都宮明美、岡田彩子、落合亮太、角口亜希子、小泉雅子、齊藤奈緒、
瀬戸奈津子、竹原 歩、田村綾子、仲村直子、簗持知恵子、三浦英恵(以上理事)
眞嶋朋子(監事)
以上理事 16 名中 15 名出席(定足数 8 名)
- 4 欠席者 池亀俊美(理事)、眞茅みゆき(監事)
- 5 会議の目的事項並びに議事の経過の要領及び結果

以上のとおり、定款第 28 条の定める定足数を満たす理事の出席があり、本理事会が成立したので、定刻、吉田理事長は議長席に着き、開会を宣し、議事に入った。

第 1 号議案 平成 29 年度会計・監査報告の件

齊藤理事より、資料をもとに、標記議案についての説明があり、続いて眞嶋監事より監査結果についての報告がなされた後、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

第 2 号議案 平成 29 年度第 2 回理事会議事録(案)に関する件

議長より、平成 29 年度第 2 回理事会議事録(案)が示され、議場にて確認がなされた後、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

第 3 号議案 新規入会・退会者の承認の件

齊藤理事より、新規入会者・退会者の一覧が示され、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

また、会員・会費状況が示され、会員数が 7 月 31 日時点で個人会員 1,322 名、賛助会員 1 件であり、会員数は昨年度より 167 名減少していることが報告された。年会費入金率は 94.5%と高くなったが、年会費未納による会員資格喪失者が退会者総数の 75%を占めていることが問題であると報告され、次期体制への申し送り事項とすることが報告された。

第 4 号議案 平成 30 年度定時社員総会・会員総会に関する件

議長より、標記事項について説明がなされ、進行の確認がなされた。

また、平成 31 年度の学術集会が 11 月開催となり、一般社団法人では会期終了後 3 カ月以内(10 月中まで)の社員総会開催が必要なことから、学術集会日とは別日程で平成 31 年度定時社員総会を開催することが報告された。後日、日程調整を行う。

第 5 号議案 第 17 回学術集會長の選出の件

議長より、資料をもとに、標記議案について説明があり、京都大学の宇都宮明美理事が推薦され、その選任について議場に承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

第 6 号議案 利益相反指針改訂(案)について

瀬戸倫理委員長より、資料をもとに、標記議案について説明がなされた後、議場にて以下の討議がなされた。

- ・学術集會の発表に関する申告対象の範囲が筆頭演者までと定められているが、共同演者も申告対象ではないかとの意見があり、討議がなされたところ、申告対象の定義は学会や団体によって不統一であり、いずれは全員申告が必要となると考えられるが、本会の関連団体に合わせて、現状では筆頭演者までの申告とすることとなった。
- ・申告対象の範囲について討議がなされたところ、委員会委員を申告対象と定めている学会が多いことから、本会も同様に、委員会委員を申告対象とすることとなった。

討議の結果、委員会委員を申告対象に含めるよう文言を修正することとし、継続審議となった。

第 7 号議案 GCNLF の出席報告及びその加盟について

岡田理事および吉田理事長より、資料をもとに、標記議案について以下の説明がなされた。

- ・10月10日～12日までリスボンにて開催された会に出席した。
- ・2年に1回開催している。
- ・ICNとコラボレーションしており、そのメンバーも参加している。
- ・今後も拡大する団体であると予想される。
- ・この会において著名な看護師と交流することが、参加者の成長を促すと予想される。
- ・参加費は無料である。

以上の説明がなされた後、その加盟について議場に承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

(報告事項)

1. 第 15 回学術集會準備状況報告

簗持学術集會長より、標記報告事項について説明がなされた。

- ・会員 366 名、非会員 475 名、学生 2 名の事前参加登録があり、当日参加を含めて 1,000 名以上の参加を見込んでいる。
- ・参加証明書の印刷ミスがあったため、再印刷・再送を行った。
- ・ホテルアウイーナ大阪にて懇親会を予定している。
- ・収支予算について説明がなされたところ、議場より、学会からの学術集會準備金 200 万円が収入計上されていないことについて質問があり、学会への返金 200 万円を想定して計上されていないことが報告された。
- ・また、コンベンション費用について質問があり、コンベンション費用を含めた金額が計上されていることが報告された。

2. 第 16 回学術集會準備状況報告

眞茅次期学術集會長欠席のため、議長より、資料をもとに、標記報告事項について、説明がなされた。

1) 開催概要について

- ・テーマ: Art, Science & Technology 未来の循環器看護を創造する
- ・会期: 2019年11月2日(土)～3日(日)
- ・会場: 北里大学白金キャンパス/プラチナタワー
- ・参加者予定者数: 約1,000名

2) 収支予算について

- ・収入見込 16,951,500円、支出見込 16,951,500円

3. 学術集会中の慢性心不全看護認定看護師の会について

議長より、慢性心不全看護認定看護師の会について、本会学術集会開催時に会場を用意することについて以前の理事会で決定していたが、議事録に記載がないことが発覚したため、あらためて、本会が費用を負担して会場を準備することが確認された。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。